



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



令和3年9月14日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一
(コード番号 8925 東証二部)
問合せ先 取締役執行役員企画本部長 荻坂昌次郎
(TEL 03-5367-2001)

当社の当面の経営方針に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当面の経営方針を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株主還元方針について

当社は2021年7月期の配当金について、1株当たり1円50銭と決定しております。

これまで株主還元の一つである配当金については、当社の重要な経営指標として以前から配当性向30%を目標とする旨を掲げてきました。

今後は、配当金につきましては前期末の配当金額をベースとして、将来の事業拡大に備えるための内部留保を確保しつつ、業績に応じた適正な配当を維持していく方針です。あわせて、株主還元の一つである自己株式の取得についても業績を鑑みながら実施していく方針です。

上記を踏まえ、2022年7月期の配当金については、1株当たり1円50銭としております。

2. 中期的展望について

2022年7月期末までに、2023年7月期以降の3カ年経営計画を策定し、公表する予定です。その骨子として企業体質の強化を目指し、利益の積み増しによりその3年間で純資産を100億円以上積み上げていく計画とする方針です。純資産の増大により財務の安全性が高まることにより金融機関からの融資拡大が期待され、販売用不動産の仕入拡大を図り、売上や利益の増加を目指していく方針です。

3. 資本政策について

(1) 資本、業務提携およびM&Aについて

今後、当社の成長戦略に合致する相手先との資本提携、業務提携、M&A等を推進し、業容の拡大を目指します。

(2) 株主構成について

今後、当社のさらなる永続的発展が見込まれるような株主構成の構築を視野に入れてま

います。

4. 人事戦略について

当社では人事戦略に関して、今後も少数精鋭の強みは維持しつつ社内に蓄積したノウハウを継承し、永続的な発展が可能となるように本社および大阪支店において陣容の拡大と従業員の若返りを図ってまいります。

5. 今後の見通し

以上を踏まえ、2022年7月期末までに2023年7月期以降の3カ年経営計画を策定し、公する予定です。

以上